

いのちの山河 日本の青空Ⅱ

松戸上映実行委員会ニュース

第 3 号 2010年1月

発行

「いのちの山河～日本の青空Ⅱ～」

松戸上映実行委員会

編集責任者：樋口 茂雄

(090-2222-2769)

憲法25条を实践したドラマ

—見逃せません 何度でも見たくなる感動の映画—



1月16日(土)

松戸市民会館ホールで上映!

映画「いのちの山河」は、全国で上映のたびに感動の波が大きく広がっているようです。西和賀町を舞台にしたドキュメンタリー「いのちの作法」も一昨年「ぴあ」で満足度一位に輝きましたが、劇映画「いのちの山河」もシネマ「ぴあ」の昨年十一月十六日付映画満足度ランキングで一位になりました。松戸では、松戸市と松戸市教育委員会の後援を得て、一月十六日

3回上映

① 10:30～

② 14:00～

③ 18:30～

(開場はいずれも
30分前)

前売券 1,000円

当日券 1,500円

高校生以下 800円

(土) 松戸市民会館で3回上映します。35ミリフィルムで上映しますのでDVDより画面は鮮明です。ご家族ぐるみで、ご近所お誘い合わせて、ぜひ松戸市民会館へお出かけください。

ぜひ観てほしい映画

この映画は、豪雪、多病、貧困など多くの問題を抱えていた山あいの小さな村、岩手県沢内村の村長となった深沢晟雄を中心とした奮戦物語ともいえるものです。

長く無医村だったこの村で、深沢晟雄は、村のために悲惨な状況を打破しようと立ち上がります。そして、「生命尊重」の信念を掲げ、憲法25条を盾に、当時は違法とされた老人医療の無料化に踏み切り、さらに、全国に先がけて乳幼児医療を無料化することで、全国初の死亡率ゼロにまで導きました。

そこに行き着くまでの深沢晟雄と村民の涙ぐましい奮闘の日々は私たちに深い感動を与えます。私たちは、松戸市民の多くの方々に、ぜひ観てくださるよう心から呼びかけます。

「いのちの山河～日本の青空Ⅱ」

松戸上映実行委員会

この映画を松戸で見るとは、製作協力券が必要で、前売券または製作協力券が必要で、(製作協力券は全国どこでも見られます)

前売券をお持ちでない方は、実行委員会もしくは賛同団体の役員の方にお申し出下さるか、高木(38616077)、樋口(0901222212769)、倉林(36817700)のいずれかにお電話ください。